

～商店街ハック（Hello And Collaboration Kyoto）事業～

## 「商店街訪問ツアー」

- 1 日 時：平成27年12月9日（水） 15時～20時30分（交流会含む）
- 2 場 所：H商店街（亀岡市）
- 3 出席者：H商店街、商店街活性化等に関わる民間若手人材等6名、京都府等

### 4 概 要

（1）H商店街ウォーク（井尻会長の案内による商店街まちあるき）

（2）意見交換

○若手PTメンバーからの意見（主なもの）

- ・ 統一看板をもっと目出たせられると、商店街ということがわかりやすくなる。
- ・ 統一感が出るとおもしろい。持ち帰り用の包装紙やエコバッグを統一するなどしてはどうか。
- ・ 商店街のHPがあると情報発信が強化できる。例えば、まけきらい動画をネット上に拡散する手段が必要。
- ・ まけきらい動画は、第二弾、第三弾と続けていくべき。
- ・ 手仕事をされている手にフォーカスを当てて、写真や動画を撮るとするのはどうか。
- ・ 各個店の歴史、成り立ち等の背景を掘り起こすことができればおもしろい。そうした取材の過程が、各個店がそれぞれを見つめ直すきっかけづくりにもなる。
- ・ 京都には芸大や映像学部のある大学などもある。そうしたところと連携して、コマ撮りムービーなどを作ってもおもしろい。
- ・ 商店街が自ら考える商店街の魅力は何か。最終的に何を目指すのか。観光客を集客対象とする意味は何かを考えることも大切。
- ・ サンガ応援商店街として、パブリックビューイングなどが検討できないか。
- ・ 思ったよりも車の交通量が多い。歩いて回る商店街とする場合には安全確保が必要になる。

